

第46回(2019年度) 全国中学生テニス選手権大会 ～広島県予選 開催要項～

1. 主 催 : 広島県テニス協会
2. 主 管 : 広島県中学校テニス連盟
3. 後 援 : 広島県, 広島市
4. 大会日時 : 団体戦…… 5月1日(水) 9:00～ (予定) 男女団体
個人戦…… 5月2日(木) 9:00～ (予定) 男女団体・男子D・女子D
5月3日(金) 9:00～ (予定) 男子S・女子D
5月4日(土) 9:00～ (予定) 女子S・男子D
5月5日(日) 9:00～ (予定) 順位決定・残余
予備日…… 5月6日(月) 9:00～ (予定) 順位決定・残余

※ 各種目の集合時間などの詳細は、申込締め切り後、広島県テニス協会HPにて発表します。

5. 会 場 : 広島広域公園テニスコート(ハードコート)
6. 参加資格 : 広島県内の中学校在籍者で、セルフジャッジの試合ができる者。
7. 競技方法 : 団体戦…各中学校対抗 トーナメント方式

シングルス3ポイント ダブルス2ポイントの計5ポイント制
個人戦…シングルス、ダブルスともにトーナメント方式
6ゲームワンセットマッチ(6-6タイブレーク)

※雨天で大幅に消化できないと判断された場合、短縮した形式で試合を行うことがあります。

8. 参加制限 : 個人戦…ダブルスのペアは同一校に限る。
団体戦…①各校男女とも1チーム シングルスの実力順に7名以上10名まで登録可。
同一人物でシングルス、ダブルスを兼ねることはできない。
②校長または教員の引率を必要とする。(部活動指導員は可、外部指導者は不可)
9. 審 判 : 原則としてセルフジャッジとします。
10. 使用球 : ダンロップ フォート
11. 参加料 : 団体戦 … 5000円 / 男女各1チームにつき
個人戦 … シングルス 1500円/1人、ダブルス 2000円/1組

12. 申込期日 : **4月5日(金)～4月12日(金)必着**
ドロー会議 4月24日(水) 16:00～ 広域公園テニスコート会議室
(広島市中体連テニス専門部の会議後に行います)

13.申込方法: 《Aー硬式テニス部のある中学校(中テ連加盟校)から参加する選手》

五日市中、五日市観音中、広島中等教育、似島中、井口台中、国泰寺中、大塚中
修道中、広島学院中、城北中、崇徳中、なぎさ中、安田女子中、比治山女子中
広大附属中、広大附属東雲中、AICJ中
広島市外一近大附属福山中、近大附属東広島中、県立広島中、英数学館中
広大附属福山中、武田中、山陽女学園中

上記の学校から参加する選手は、テニス部顧問の先生に参加の意思を伝え、申込期日までに参加料とともに学校でまとめて申し込んでもらってください。

※顧問の先生方には、学校用の申込用紙と申込方法の詳細を事前に配布いたします。

団体戦・個人戦ともに学校単位で(男女は別にしてください)参加費を取りまとめ、申込を行ってください。

※1枚の申込用紙に収まるように参加数を調整してください。

《Bー上記以外の中学校から参加する選手》

個人で申し込みの手続きを行います。所定の申込用紙B(シングルス用とダブルス用の用紙があります。ダブルスはペアで1枚)に必要な事項を記入の上、下記の申込先へ期日までに郵送してください。

個人申し込みの選手は参加料を試合当日集めます。受付の際、お釣りの無いように持参して下さい。また、領収が必要な選手はそのとき申し出てください。

※ 申込用紙は、添付の用紙をコピーするか、広島県テニス協会のホームページ(<http://hta-tennis.jp>)よりダウンロードしてください。

※ 新たに団体戦に参加をされる学校は、団体戦の申込用紙をお送りしますので下記の申込先までご連絡ください。

14.申込先: 〒734-0044

広島市南区西霞町5-16 比治山女子中学校内

銅道 静樹宛

メールアドレス: doudou@hijiyamajoshi-h.ed.jp

15.その他: ①日程、ドロー、試合結果等を県テニス協会のホームページに掲載します。

(※個人宛にドローの発送はいたしませんのでご注意ください。)

・本大会はワンコイン制度の対象ではありません。
また、参加のために広島県ジュニア選手登録は必要ありません。

・個人情報のうち、大会運営上必要である選手名、学年、所属について公開します。また、報道機関に記録の提供を求められた際には記録の提供をします。参加選手に当たっては、その旨を承諾の上参加申込を行ってください。

②中国大会出場をかけた順位戦を行い、県代表を決定します。

中国大会は7月13日(土)~7月15日(月)、びんご運動公園で行われます。

(中国大会での上位入賞者を、8月に行われる全国大会へ推薦します)

※中国大会では、本予選の結果順位が中国ジュニアランキングよりも優先して考慮されます。
(シードの決定は中国中テ連委員会のドロー会議にて決定されます)